

【地域の概要】

- 町内の耕地面積は1,170ha
- 揖斐川と根尾川に挟まれ、妖肥な土地が多数あり農業が盛んである。
- 全域が平地であり水田や柿畑を主に耕作している。

取組開始前の状況や課題

- 2つの人・農地プランがありどちらも既に実質化されている。
- Aプランが372.1ha (51.6%)、Bプランが251ha (56.0%) 担い手に集積されている。
- 担い手に集積はされているが、耕作地がまとまっていない箇所がある。

取組内容

○実質化はされているが、今後の更なる集積率向上や担い手の現状を把握するためにアンケート調査を行った。

- ・送付件数
個人60名 法人12団体 計72件
- ・回収件数
個人49名 法人11団体 計60件
- ・回収率
個人 81.6% 法人 91.6%

今後の展開と方向性

- 高齢化や後継者のいない担い手もあり、状況が厳しくなる可能性があるため、集計結果をもとに来年度以降、担い手の意向を反映し、地区ごとに担い手間の農地交換を行っていく。
- 法人についてはオペレーターの確保や経営改善のために統合を検討し、集積率維持や向上に努める。